図書支出			
車両支出			
ソフトウエア支出			
（何）			
資産運用支出			
有価証券購入支出			
第２号基本金引当特定資産繰入支出			
第３号基本金引当特定資産繰入支出			
（何）引当特定資産繰入支出			
収益事業元入金支出			
（何）			
その他の支出			
貸付金支払支出			
手形債務支払支出			
前期末未払金支払支出			
預り金支払支出			
前払金支払支出			
（何）			
〔予備費〕	（　　）		
資金支出調整勘定	△	△	
期末未払金	△	△	
前期末前払金	△	△	
（何）	△	△	
翌年度繰越支払資金			
支出の部合計			

（注）１　この表に掲げる科目に計上すべき金額がない場合には、当該科目を省略する様式によるものとする。

２　この表に掲げる科目以外の科目を設けている場合には、その科目を追加する様式によるものとする。

３　予算の欄の予備費の項の（　）内には、予備費の使用額を記載し、（　）外には、未使用額を記載する。予備費の使用額は、該当科目に振り替えて記載し、その振替科目及びその金額を注記する。

第四号様式中「第14条の２」を「第39条」に改める。

第五号様式から第八号様式までを次のように改める。

第五号様式（第42条関係）

固定資産明細書

年　月　日から
年　月　日まで

（単位　円）

科目		期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	減価償却額の累計額	差引期末残高	摘要
有形固定資産	土地							
	建物							
	構築物							
	教育研究用機器備品							
	管理用機器備品							
	図書							
	車両							
	建設仮勘定							
	（何）							
	計							
特定資産	第２号基本金引当特定資産							
	第３号基本金引当特定資産							
	（何）引当特定資産							
	計							
その他の固定資産	借地権							
	電話加入権							
	施設利用権							
	ソフトウエア							
	有価証券							
	収益事業元入金							
	長期貸付金							
	（何）							
	計							
合計								

（注）１　この表に掲げる科目に計上すべき金額がない場合には、当該科目を省略する様式によるものとする。

２　この表に掲げる科目以外の科目を設けている場合には、その科目を追加する様式によるものとする。

３　期末残高から減価償却額の累計額を控除した残高を差引期末残高の欄に記載する。

４　贈与、災害による廃棄その他特殊な事由による増加若しくは減少があった場合又は同一科目について資産総額の1／100に相当する金額を超える額の増加若しくは減少があった場合には、それぞれその事由を摘要の欄に記載する。